

江東区長期計画(後期)における将来人口推計

1. 人口推計結果

(単位：人)

（単位：人）

区分 \ 年	計画人口		【参 考】	
	平成２６年 （２０１４年）	平成３１年 （２０１９年）	平成３６年 （２０２４年）	平成４１年 （２０２９年）
人口総数	487,142	520,698	554,119	585,772
年少人口 （ ０－１４）	60,996 12.5%	67,109 12.9%	71,251 12.9%	72,882 12.4%
生産人口 （１５－６４）	325,873 66.9%	341,229 65.5%	367,583 66.3%	394,800 67.4%
青年層 （１５－２４）	37,045 7.6%	41,013 7.9%	46,725 8.4%	53,212 9.1%
前期壮年層 （２５－３４）	71,200 14.6%	66,103 12.7%	63,870 11.5%	68,841 11.8%
後期壮年層 （３５－５４）	160,138 32.9%	180,300 34.6%	189,999 34.3%	183,672 31.4%
熟年層 （５５－６４）	57,490 11.8%	53,813 10.3%	66,989 12.1%	89,075 15.2%
高齢人口 （６５以上）	100,273 20.6%	112,360 21.6%	115,285 20.8%	118,090 20.2%
前期高齢層 （６５－７４）	56,439 11.6%	57,800 11.1%	51,967 9.4%	48,906 8.3%
後期高齢層 （７５以上）	43,834 9.0%	54,560 10.5%	63,318 11.4%	69,184 11.8%
外国人住民数(再掲)	21,234	23,768	26,680	30,358

※構成比の合計は、四捨五入の関係で一致しないことがあります。

※外国人住民数欄の平成21年は、外国人登録者数です。

2. 地区別人口推計結果

(単位：人)

地 区	計画人口		【参 考】	
	平成26年	平成31年	平成36年	平成41年
白河地区	43,798	46,517	48,956	51,417
富岡地区	34,167	34,329	34,674	34,899
豊洲地区	104,430	129,966	157,499	184,310
小松橋地区	31,643	32,255	32,962	33,541
東陽地区	31,852	32,839	33,613	34,267
亀戸地区	57,518	61,925	66,329	71,233
大島地区	62,315	62,181	61,440	60,366
砂町地区	76,891	76,438	75,107	73,206
南砂地区	44,528	44,248	43,539	42,533
合 計 (A)	487,142	520,698	554,119	585,772
前期推計 (B)	489,871	540,282	594,488	627,069
増減 (A-B)	△ 2,729	△ 19,584	△ 40,369	△ 41,297

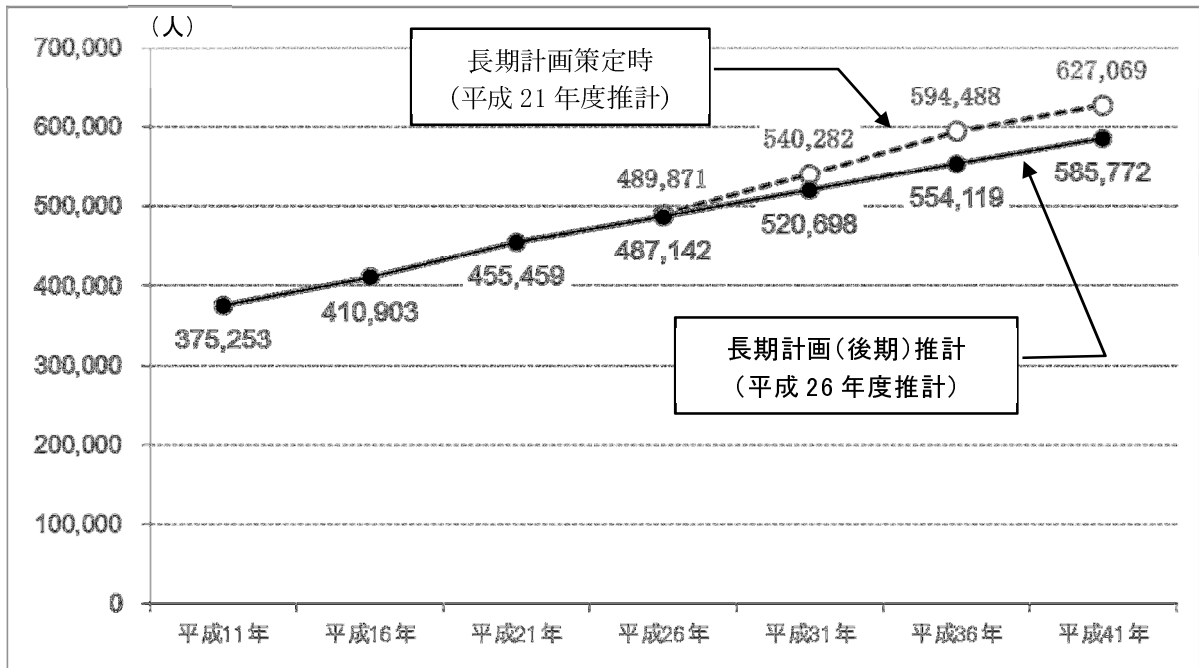
＜江東区長期計画（後期）人口推計結果について＞

平成 26 年 1 月 1 日現在の住民基本台帳人口を基準人口とし、日本人人口はコーホート要因法、外国人人口はコーホート変化率法により、地区別（9 地区）に推計を行った。

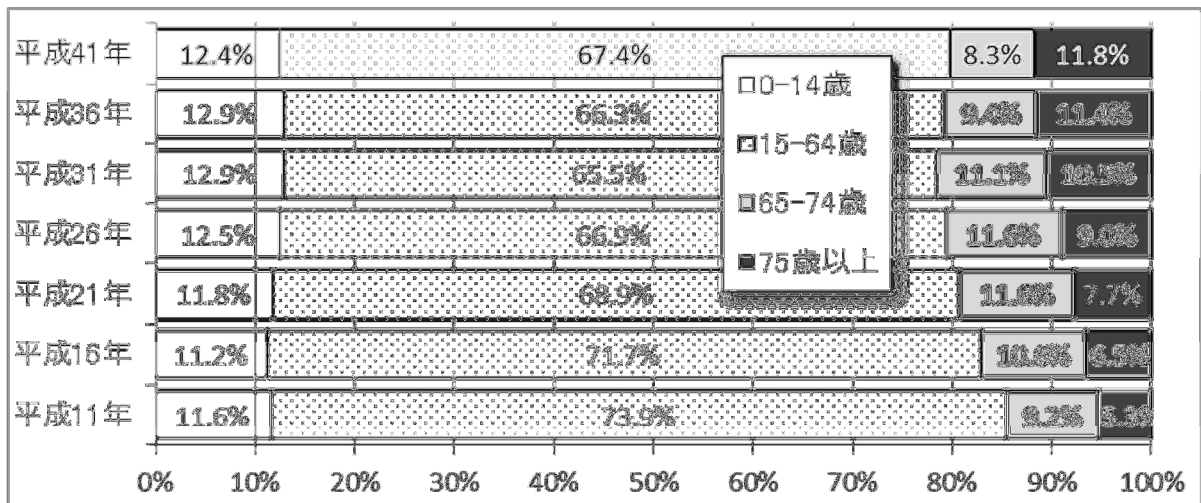
ただし、豊洲地区については、長期計画策定時の推計方法と同様、大規模開発による影響を考慮した推計を行った。

その結果、近年から将来にかけてのマンション等大量の住宅供給による転入の影響を反映し、平成 31 年には約 52 万人、平成 41 年には約 59 万人に達する見通しである。

図表 1－1 江東区人口推計結果



図表 1－2 推計人口の年齢区分別比率



※各年齢区分の構成比は四捨五入しているため、合計が 100%にならないことがある。